



2022年11月8日

株式会社 阿波銀行

美馬林業合同会社の「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、美馬林業合同会社（代表社員 堤 治代、本社：徳島県美馬市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	美馬林業合同会社
所在地	徳島県美馬市木屋平字川井 99 番地
代表者	堤 治代
業種	林業
設立	2016年2月12日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

# SDGs宣言書

2022年11月8日



## 美馬林業合同会社 代表社員 堤 治代

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
環境	ゴミ・廃棄物削減	未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。	① (1)廃棄物排出量の削減、リユース・リサイクルの推進 (2)廃棄物の管理体制の強化 (廃棄物処理法の順守、廃棄物管理責任者の選任等)		
			② (1)リサイクル率80%以上達成。2023年度までに社用車として、エコカーの導入 (2)2023年度までに廃棄物管理責任者を選任し、活動内容を社内へ周知		
社会・経済	地元人材の活用	雇用を通じた地域振興のため様々な地元人材の活用を推進します。	① (1)U・Iターン人材採用に向けた行政との連携 (2)地域教育機関からのインターンシップの受け入れ		
			② (1)林業アカデミーとの連携を継続的に 行い、地元人材採用率50%以上達成 (2)年間5人以上受け入れ		
環境・社会・経済	災害・事故・事業リスクの未然防止	災害や事故等の有事においても、事業を復旧・継続するため、対応し得る万全の準備を行います。	① 食糧・飲料水の備蓄		
			② (1)2025年度までに全社員分の備蓄完了 (2)2025年度までに災害対策マニュアルの作成		
社会・経済	SDGsの取組みの表明	会社としてSDGsに取組むことを決め、その社会的な意義や自社のとつての目的を従業員に伝え、社会へ貢献します。	① SDGsの取組みのホームページでの情報開示		
			② 2024年度までにホームページ作成 2025年度までに情報開示		

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。